

## 令和8年竹田市教育委員会第1回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和8年1月9日（金）午後2時55分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員 教育長 志賀 哲哉  
1番委員 岡 茂樹  
2番委員 佐藤 健吾  
3番委員（教育長職務代理者） 進 みづほ  
4番委員 吉野 聖子
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
- |                |       |
|----------------|-------|
| 教育総務課長         | 廣瀬 恵三 |
| 学校教育課長         | 渡部公比古 |
| 生涯学習課長         | 橋本 一彦 |
| まちづくり文化財課長兼    | 佐藤 俊郎 |
| 歴史文化館長         |       |
| 竹田中央学校給食共同調理場長 | 後藤 誠郎 |
| 事務局員 教育総務課課長補佐 | 古澤 邦利 |
- 6 議事日程
- (1) 会議録の承認 第12回定例会会議録
  - (2) 教育長報告
  - (3) 審議事項
    - 議題第1号 令和8年度竹田市教育費予算（当初予算）要求書について
    - 議題第2号 竹田市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定を市長に申し出ることについて
  - (4) 報告事項
    - 報告第1号 令和7年度竹田市教育費予算（12月補正）について
  - (5) 審査事項
  - (6) 協議事項
  - (7) 連絡事項
    - (1) 1月幼・小・中行事予定表
    - (2) 1月教育委員会関係日程（予定）表
    - (3) 今後の主な予定
  - (8) その他 各課から
  - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後 2 時 55 分]

廣瀬教育総務課長

委員の出席状況です。教育長及び教育委員 4 名が出席、傍聴者はありません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。

志賀教育長

皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。ただいまから令和 8 年第 1 回定例会を開会します。第 12 回定例会の会議録はすでに配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。

委員

（「はい。」の声）

志賀教育長

それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。

（署名）

志賀教育長

それでは、教育長報告をお願いします。教育総務課長。

廣瀬教育総務課長

12 月 5 日、竹田市教育委員会第 12 回定例会。6 日、歳末助け合いチャリティーショー。7 日、大分都市広域連携小中学生交流大会竹田大会。8 日、竹田市議会第 4 回定例会一般質問、全国大会出場報告（スポーツクライミング）、国際大会出場報告（2025 台北市杯少年野球招待大会）。9 日、竹田市議会第 4 回定例会一般質問。12 日、竹田市議会第 4 回定例会本会議・予算特別委員会。14 日、第 17 回雪っこカーニバル in 久住。16 日、全国大会出場報告（フェンシング）、直入中学校保護者意見交換会。18 日、第 10 回校長・所長会議、全国大会出場報告（スポーツクライミング）。19 日、竹田市議会第 4 回定例会本会議。22 日、サフラン 2 学期終業式。24 日、竹田高校「未来を輝かせる会」。25 日、定例課長会議。26 日、仕事納め式。1 月 3 日、第 49 回相良慶隆杯新春マラソン大会。5 日、仕事始め式。6 日、令和 8 年竹田市新年互礼会。7 日、令和 8 年荻地域で新年を祝う会。8 日、令和 8 年直入地域の新年を祝う会。9 日、令和 8 年竹田市教育委員会第 1 回定例会、久住地域新年互例会。以上です。

志賀教育長

教育長報告に対する質疑等はありませんか。

委員

（「はい。」の声）

志賀教育長

それでは、次に移ります。本日の審議案件は 2 件です。初めに議題第 1 号「令和 8 年度竹田市教育費予算（当初予算）要求書について」です。各課から説明を行い、すべてが終了した後に質問を受けたいと思います。それでは、教育総務課長お願いします。

廣瀬教育総務課長

2 ページからです。令和 8 年度当初予算の要求概要です。教育総務課から新規事業、主要な事業について中心に説明いたします。

歳入では、15 款 2 項 4 目の教育費国庫補助金 41,901 千円を要求しています。内訳は、竹田小学校の教室を 2 部屋増築するための事業に 34,101 千円、スクールバス 2 台を購入する事業について 7,800 千円をそれぞれ充当するものです。その他の歳入科目については、「教育使用料」、「財産貸付収入」、「雑入」は例年

計上されるものであり大きな変更はありません。

歳出です。2款1項9目「基金費」は太陽光発電の収入を基金に積み立てるもの、例年どおりです。10款1項1目「教育委員会諸費」は教育委員会の運営に関する経費、例年どおりです。10款1項2目「教育委員会事務局費」は、会計年度任用職員人件費をはじめとする事務局経費ですが、令和8年度はスクールバス2台購入の経費18,840千円が要求されています。その下「学校支援センター管理費」は電話機の機器の更新に660千円を計上しています。10款1項3目「教職員宿舎管理費」は例年どおりです。10款2項1目「小学校管理諸費」は、要求額が340,591千円と大きく増えています。これは竹田小学校の増築工事に133,000千円が計上されていることが大きな要因です。また久住小学校体育館のトイレ改修工事費1,197千円も計上しています。「スクールバス運行費」、「小学校管理諸費」は経常的な経費です。10款3項1目「中学校管理諸費」は、変わったところでは、緑ヶ丘中学校のプールろ過機改修工事費7,648千円を要求しています。「スクールバス運行費」、「中学校管理諸費」は経常的な経費です。10款4項1目「幼稚園運営費」は、例年と大きな変更はありません。11款3項1目「文教施設災害復旧事業費」は、例年当初予算で工事請負費を1,000千円計上しています。以上です。

志賀教育長

渡部学校教育課長。

渡部学校教育課長

学校教育課は、5ページからお願ひいたします。

歳入については、例年通りですが、あと残りが、ふるさと竹田応援基金ということで、ふるさと納税の分が、例年なら入ってくる予定になっております。

歳出です。学校教育課も、特に力を入れていく事業、或いは大幅に変化のある事業についてご説明申し上げます。5ページの10款1項2目の316、教育相談推進事業費ですが、金額的には、前年度と大きく変わってはいませんが、内訳として、サフランが今4名体制ですが、3名に戻したいと思います。その1名は、削るのではなくて、以前もお知らせしたと思いますが、竹田中、竹田南部中に今ある登校支援ルームを、小学校にぜひ1つ作っておきたいということで、そちらの方に、支援員さんの方をまわしたいと考えております。

続いて、1162、特別支援教育総合推進事業についてですが、これは大幅に3,849千円を計上しておりますが、この内訳については、専門家、特に作業療法士の派遣の回数を大幅に増やして、要求をしているところです。年間50回を計上しております。本年度、10数回でしたが、非常に効果が見込まれたということで、来年はちょっと増やして要求を出しているところです。

続きまして6ページ。10款1項2目の1431、教育委員会事務局費ですが、これは大幅に減っているのは、昨年全中のソフトボール大会の負担金がありましたので、その分が削れています。1498、幼保小の架け橋プログラムですが、ここも重点的な事業として押さえておきたいと思いますので、3,229千円計上しております。内訳としては、臨床心理士、これもいわゆる専門家になりますが、臨床心理士の派遣を、こちらも50回で予定を組んで計上させていただいております。1544、デジタル教育環境向上事業ですが、これについては、タブレットの中のソフトについては、教育総務課の予算に付け替えたという形になっております。

10款3項2目、329、中学校教育振興諸費ですが、これも大きく減っておりますが、これは、昨年中学校の教科書指導書の購入がありました。今年はあります

んので、その分が減っているということです。  
最後です。10款4項2目の幼稚園についてですが、この分が微増になっており  
ますが、やはりバスの借上料が、相当値上がりしておりますので、その分の計  
上をしているところです。以上であります。

志賀教育長

橋本生涯学習課長。

橋本生涯学習課長

7ページをお開きください。生涯学習課の令和8年度当初予算の歳入、歳出について、主な内容についてご説明申し上げます。

まずは、歳入でございます。教育使用料として6,827千円計上しております。  
補助金として「協育」ネットワーク促進事業補助金（放課後子ども教室+地域学  
校協働推進8校分として3,153千円を計上しています。雑入として2,282千円  
を計上しております。歳入総額は、55,667千円を見込んでおります。

歳出については、社会教育総務諸費として、各種団体への補助金等2,032千円  
を要求しています。二十歳の集い実施事業費について、昨年と同額の98千円を  
要求しております。8ページをお開きください。放課後子ども教室推進事業費に  
ついては、コーディネーターや講師の謝礼を増額し1,186千円を要求してお  
ります。人権部落差別解消教育諸費について、会計年度任用職員の報酬が改善さ  
れたことにより増額要求をしています。

公民館（分館）管理運営費については、コミュニティセンターへの一部移行に  
伴い、現在の14分館のうち5分館（明治・宮砥・松本・入田・豊岡）が総合政  
策課に事務移管となり、9分館となることなどから、分館長報酬や分館交付金が  
減額となり7,385千円を要求しています。

荻公民館運営事業費については、光熱水費の増額や、建築設備定期検査委託な  
どの増額により15,064千円を予算要求しています。

久住公民館運営事業費については、各種団体への補助金のほか、特殊建築物定期  
調査業務委託（3年に1回）495千円、建築設備定期検査委託638千円等を計  
上し総額23,364千円を予算要求しています。

直入公民館については、空調保守点検委託長期契約に伴う物価上昇分や、特殊  
建築物定期調査業務委託（3年に1回）495千円、及び建築設備定期検査委託600  
千円などを計上し、総額16,292千円を要求しています。

瀧廉太郎記念音楽祭開催費については、次年度は80周年記念大会となることか  
ら一昨年並みの4,560千円を要求しています。

9ページをご覧ください。佐藤義美記念館運営管理費については、エレベーター  
機能維持のため修繕料2,040千円、管理委託料3,904千円、童謡祭実行委員会  
補助金645千円等、総額7,905千円を要求しています。

あ祖母学舎運営管理費については、7年度に実施したポンプ改修に付随した給  
水管改修修繕等の修繕料を含む、総額5,968千円を予算要求しています。

簡易宿泊所管理運営費としては、管理人報酬及び光熱水費、清掃委託料等、  
総額6,749千円を予算要求しています。

保健体育総務諸費については、大分県スポーツ合宿誘致委推進協議会負担金に  
ついて昨年度実績に伴い1,000千円を計上し、総額で14,604千円要求していま  
す。

総合運動公園運営管理費については、野球場のラバーフェンス張替え（2期）工  
事費42,600千円、ワンタッチテント天幕等備品を計上し総額78,263千円を予  
算要求しています。飛田川グラウンド運営管理費、体育センター運営管理費、

学校体育施設開放費、体育施設管理費（久住支所分）、体育施設管理費（荻支所分）については、これまでと同様の計上をしています。体育施設管理費直入支所分としては、これまでの管理人体制を見直し、新たに3名の会計年度職員の雇用を行うこととし、報酬6,091千円を計上しています。総額では15,821千円予算要求しています。海洋センター運営管理費としては、B&G体育館バスケットゴールの修理料として560千円計上し総額2,864千円予算要求しています。生涯学習課からは以上です。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長。

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長

まちづくり文化財課です。10ページをご覧ください。

まず、歳入です。14款1項6目教育使用料の岡城観覧料は例年通り20,121千円計上しています。15款2項4目、教育費国庫補助金は、事業費の50%。16款2項7目、教育費県補助金は、事業費の8%。そのうち、文化財保存修理費については事業費の50%で計上しています。16款3項7目、教育費県委託金は、新たな圃場整備の本調査の委託料です。30,460千円予算要求しており、事業費の92.5%を委託料として受け込む予定です。21款4項4目、教育費受託事業収入は、大分銀行竹田支店建替え工事に伴う埋蔵文化財発掘調査事業費の7,900千円の同額を受け込む計画です。

続いて歳出です。11ページをお開きください。10款5項8目の文化財保護事業諸費について、前年度より増額の主な内訳は、県指定史跡、長湯線刻摩崖仏覆屋建替工事、市指定史跡の修繕工事等工事請負費、16,996千円計上した関係です。

御客屋敷管理費については、指定管理料570千円、夜間警備委託料230千円です。文化財管理センター運営管理費については昨年同様の要求です。おたまや公園維持管理費については、公園管理、浄化槽管理、支障木伐採等業務委託料を719千円、光熱水費84千円を計上しています。10款5項9目、岡城跡管理事業費は、主なものとして、除草伐採、剪定等環境整備委託料28,267千円、パンフレット等印刷代4,000千円。また、来年度、お城EXPOが熊本城であるため、岡城跡プロモーション関係委託料として5,876千円を要求しています。岡城保存整備事業費は、主なもの2件です。今年4年目になる崖面工事に20,420千円と、鐘櫓跡保存修理工事に7,648千円です。収入の部で申し上げたとおり、50%が国庫補助金、8%が県補助金として入る予定です。10款5項11目の城下町遺跡群埋蔵文化財発掘調査事業は、大分銀行竹田支店建替え工事に伴うものです。事業費7,900千円同額を原因者負担で受け込みます。市内遺跡発掘調査事業は、今年試掘箇所は、圃場整備予定の荻地区、松本地区、長湯地区などと個人住宅等です。これも50%が国庫補助金、8%が県補助金として入る計画です。県圃場整備関係発掘調査事業は、桑木、岩瀬、宮平、高練木の発掘調査と整理作業の委託料11,348千円と、発掘整理作業の会計年度任用職員報酬8,442千円が、主なものです。事業費30,460円の92.5%が県委託金として入る計画です。

続いて歴史文化館です。12ページです。

歳入につきましては、14款1項6目、教育使用料として、歴史文化館と旧竹田荘の観覧料や市民ギャラリーの使用料等を計上しております。約1万人の入館を想定しています。

続いて、歳出です。10款5項8目、旧竹田荘管理費は、管理・受付担当の会計年度任用職員の報酬や、夜間警備等の委託で、8,917千円を計上しております。

10 款 5 項 12 目、歴史文化館運営管理費は、事務担当の会計年度任用職員 1 名の報酬や光熱水費、施設関係の警備、収蔵庫の燻蒸等の委託料等で 21,781 千円を計上しております。歴史文化館学芸費は、学芸担当の会計年度任用職員の、4 名の報酬や歴史資料等の修繕費、購入費等で 19,748 千円計上しております。特別展示事業は、令和 8 年度が由学館開校 250 年に当たり、企画展を計画しております。その他南画展を含め計 6 回の企画展を計上しておりますので、展示品の輸送業務委託料、図録の印刷製本費等を積み上げて 7,913 千円を計上しております。アーカイブス・講座事業費は、古文書等貴重資料のデジタル化のための事業費です。積み上げて昨年と同額 1,996 千円を計上したところです。以上です。

志賀教育長

後藤給食調理場長。

後藤給食調理場長

学校給食共同調理場です。資料の 13 ページをご覧ください。まず歳入についてです。13 款 2 項 6 目、給食費負担金は、保護者から負担していただく給食費ですが、給食数 1,367 名分として、73,611 千円を見込んでいます。全体的には児童生徒数は減少しておりますが、令和 8 年度から教職員の給食費を増額改正したことにより、昨年度と比較して約 2,000 千円の増となっております。また、過年度滞納繰越分として 500 千円以上を目標に滞納整理を行なっていく予定です。次に、16 款 1 項 3 目ですが、竹田支援学校給食運営費の県負担金として 2,658 千円を計上しています。これは賄材料費を除く必要経費について、支援学校の児童生徒数により按分した金額です。そのほかに、廃油売却代金などの雑入を含め、歳入の合計が 76,374 千円で、昨年度比 1,285 千円の増となっております。次に、歳出についてです。事業 No.361 久住学校給食共同調理場費については、統合により令和 8 年度要求額は 0 となっています。事業 No.913 中央給食調理場費では、空調設備更新工事及び厨房機器である冷蔵庫の更新を新規事業で行います。事業 No.913 中央調理場運営費の総額は、263,926 千円で前年度比 18,757 千円の増となっています。主な増減要因として、統合により栄養士の業務負担が増加することから、事務補助として会計年度任用職員を 1 名増員し約 3,120 千円増となっています。また、賄材料費については、統合により久住地区 3 校の給食数が増加することから、約 11,620 千円の増となり、調理・配達業務委託料については、統合により約 5,590 千円の減となります。先ほども申し上げました新規事業として、空調設備更新に係る工事請負費 28,930 千円、厨房機器の冷蔵庫更新に係る備品購入費として約 16,750 千円となります。調理場の歳出の合計 263,926 千円で、昨年度比 1,475 千円の減となっております。以上です。

志賀教育長

図書館について、廣瀬教育総務課長。

廣瀬教育総務課長  
(図書館)

図書館です。図書館につきましては、歳入、歳出とともに、図書館の管理運営にかかる経費ということで例年と大きく変わっておりません。1 点、歳出につきまして 10 款 5 項 7 目、図書館運営管理費の中でエレベーターの巻き上げロープの交換経費ということで、1,067 千円の修繕料を計上しております。その他は経常的な管理経費ということになっております。以上です。

志賀教育長

説明が終わりましたので、質疑を受けます。まず、教育総務課について質疑等はありますか。

	岡委員。
岡委員	スクールバスについて、小中の運行費の委託料、燃料費を含めて、100,000千を超える経費がかかっています。その中で、スクールバスの購入に19,000千ぐらいを計上しており、補助金は7,800千ということで例年より多いですが、やはり維持管理のために相当の経費が必要なんだなというのが印象です。スクールバスの運行に対しては、予算措置も含めて本当にきめ細かく対応していただいているので、大変感謝を申し上げる次第です。ただ、統廃合とか児童生徒数の減少等もあって、今後、より効率的な資産運用のために早め早めの見直しが必要になってくると思いますし、スクールバスの稼働時間外の有効活用なども含めて、課をまたいで全般的な検討も必要になってくるのかなと感じるとこなんんですけど、それについて何か、現状についての認識など、少しお聞かせいただければ有難いです。以上です。
志賀教育長	では、より効率的な活用についてということですけど。学校教育課長。
渡部学校教育課長	はい。お答えします。 スクールバス本来ならば、児童生徒の登下校がメインの活用になるかと思うんですが、現段階でも、部活動の地域展開に伴う送迎。それと、小中学校の行事の送迎。それと、社会見学等も含めて、様々な活用を行っております。確かに岡委員が言われるよう、今後、児童生徒数が減少する中で、活用頻度が下がる可能性もありますが、逆に今、車はあっても、運転手が確保できない、時間的にも難しいということがもうすでに起きていますので、その辺も含めて、確かに全庁というかもう、市内の雇用も含めて考えていかなければならぬかなど考えています。
志賀教育長	今の説明でよろしいでしょうか。
岡委員	はい。
志賀教育長	教育総務課について、その他ないでしょうか
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	それでは、学校教育課について、質疑はありませんか。 岡委員お願いします。
岡委員	何度もすいません。先ほど、幼保の分ですね、臨床心理士さんの活用という話が出たんですけど、今後の具体的な取り組みは、どんなイメージかなというのと、期待する効果とか含めて教えていただきたい。
志賀教育長	では、臨床心理士の効果ですね、お願いします。
渡部学校教育課長	まずは、幼保小の架け橋ですので、幼小の移行の段階で、やはり様々な悩みや相談を受けることが多くなっております。現在も、市の臨床心理士さんにお願いしながら、対応はしているんですが、とてもじゃないけど間に合わない。待

ちの状況になっています。そうした中で、予算計上をして、回数を増やせる状況にしておけば、対応ができるんじゃないかなと思っております。

特に、特別支援に関わるようなお悩みを持たれている保護者の方が多くいらっしゃいますので、その辺の不安を少しでも払拭できるように、今後の教育の指針が見つかるように、対応できたらなあと考えているところです。特に、検査ができるというのが、一番強みかなあと思っています。

志賀教育長 よろしいでしょうか。

岡委員 はい。

志賀教育長 学校教育課について、その他ありませんでしょうか。  
佐藤委員。

佐藤委員 先ほど、サフランの件でお話があつたんですけど、登校支援小学校の方の登校支援をするとこれはとてもいいことだと思うんですが、逆に、サフランの方が4名から3名に減って、その辺の運営は大丈夫でしょうか。もし、その4名体制のままでできたら、その方がいいのかなというふうに考えました。

志賀教育長 学校教育課長。

渡部学校教育課長 もちろん人数は多いにこしたことはないと思うんですが、ここ1、2年の状況を見てみると、中学生が減ってきてているという状況もあります。小学生もずっと、通級しているお子さんが減ってきて、やはり学校への復帰が数名出てきている状況ですので、以前に比べて、人手が足りないというふうな状況では、今のところないようにあります。本当に、小学校に作るのと比べたときの重要性を比べたときに、1度、小学校に作る方に、振り切ってみたいなということで事業を考えているところです。また、どうしても今後サフランの方で、また通室生が増えてくるとか、そういう状況が出てきたときには、対応を考えていきたいと思っております。

志賀教育長 よろしいでしょうか。

佐藤委員 はい。

志賀教育長 その他ないでしょうか。  
吉野委員、お願いします。

吉野委員 小学校に、新しく対応する部屋を作るというのは1校に、1年間という決まったことではなくて、流動的にまた途中で変わる可能性もあるということですか。またサフランに戻ったりすることもありますか。

志賀教育長 学校教育課長。

渡部学校教育課長 学校に作る教室は、1年間は継続して運用をしていきます。ただし、以前、こういう言われ方していたんですが、サフランの分室的な扱いもあるよということ

も含めて、運用はしていきたいと思いますので、柔軟な対応は考えていきたいと思います。できれば、1校から2校と増やしていくならとも考えているところです。

志賀教育長 よろしいでしょうか。

吉野委員 はい。

志賀教育長 他ないでしょうか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 それでは、生涯学習課について質疑等はありませんか。  
よろしいでしょうか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 では次に、まちづくり文化財課について質疑等ありませんか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 次に、歴史文化館についてありませんか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 給食調理場についてありませんか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 図書館についてありませんか。  
他ないでしょうか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 それでは、ないようですので、議題第1号を承認してよろしいですか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 では、承認されました。次に、追加議題の議題第2号「竹田市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定を市長に申し出ることについて」です。給食調理場長説明をお願いします。

後藤給食調理場長 議題第2号「竹田市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定を市長に申し出ることについて」です。竹田市学校給食費徴収条例（平成17年竹田市条例第186号）の一部を次のように改正するものです。別表中「46,800円」を「62,400円」に改める。この案は、国が児童の保護者負担の軽減を目的として、

小学校給食費の負担軽減策を実施することに伴い、その財源措置を踏まえ、学校給食の安定的な提供を図るため、学校給食費を増額する必要があることから、所要の改正を行うものであります。以上です。

志賀教育長

ただいまの説明に質疑等ありませんか。  
ないようでしたら、議題第2号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に、報告事項に移ります。報告第1号「令和7年度竹田市教育費予算(12月補正)について」、はじめに各課から説明を行い、すべてが終了した後に、質疑を受けたいと思います。それでは、教育総務課長、お願いします。

廣瀬教育総務課長

教育総務課です。歳出のみ10款2項1目です。スクールバス運行費はスクールバス予備車両にかかる車検経費246千円の増額補正。小学校管理諸費(学校支援センター)はコピー機使用料306千円の増額補正です。10款3項1目です。中学校管理諸費では農業集落排水使用料181千円の増額補正、中学校管理諸費(学校支援センター)ではコピー機使用料268千円の増額補正となっています。以上です。

志賀教育長

渡部学校教育課長。

渡部学校教育課長

学校教育課です。3ページをお願いいたします。  
歳出の方だけお願いいたします。10款2項2目、及び10款3項2目についてです。小学校及び中学校の教育振興諸費ですが、要保護及び準要保護の就学援助費として、それぞれを充てております。また、来年度の入学準備金もこれに含まれているところです。10款3項2目の部活動改革推進モデル事業については、講師の謝礼手数料で計上しているところです。以上です。

志賀教育長

橋本生涯学習課長。

橋本生涯学習課長

それでは4ページをご覧ください。  
歳入については、当初の予定どおりNTT支払い分の減少分ということで1千円の増額要求を行っております。  
歳出につきましては、まず10款5項3目の事業番号350公民館分館管理運営費ですが、修繕料について、竹田分館の空調の不具合について計上しております。それから、工事請負費につきましては、菅生分館のトイレ部分に、雨漏りが生じているため外壁の張替え工事ということで計上をしているものです。  
それから、同じく、10款5項3目の公民館運営事業費の荻支所でありますが、光熱水費が増加しているということで、まだちょっと原因がはっきりしていないんですけども、これにつきましては、もう、現在の予算範囲でということで計上は取り下げております。また、柏原公民館の天井部分崩落につきまして現在ちょっと使用を控えていただいている分についてなんですか、天井部分の修繕のみとし、別途、スロープを取り付けて、他の入口から、入っていただくという計画が不要になりましたので、その分については、取り下げを行つ

ております。

それから、直入支所の分でありますけれども、修繕料は水道の漏水工事の修繕料ということで計上をさせていただいております。

それから、10款6項2目の総合運動公園の管理費ですが、トイレの電気温水器の取替え分、それから各男子トイレの小便器の修繕等を計上をさせていただいております。それから、集積物の除去作業費につきましては、345千円を計上しているところであります。それから、先ほどもちょっと当初予算の方で、説明いたしましたが、テントの天幕やウェイト等については、当初予算の方に計上しましたのでここについては取り下げをいたしました。

それから、直入支所分についてですが、運動公園の漏水の修繕ということで97千円を計上しております。

それから、荻支所分については、グランド整備用のトラクターにつける器具についての購入費を、130千円ほど計上をしているところです。以上です。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長。

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長

まちづくり文化財課は、補正予算はありませんでした。

歴史文化館です。歳入はございません。

歳出です。浄化槽のプロワ修繕料として502千円、議決いただいたところです。以上です。

志賀教育長

後藤給食調理場長。

後藤給食調理場長

学校給食共同調理場です。資料の7ページをご覧ください。

歳入でございます、22款1項3目の衛生債につきましては、LED化工事に係る歳出の減額に伴い、地方債を1,800千円減額補正しております。

次に歳出でございます。事業No.361 久住給食共同調理場費につきましては、修繕料 118千円を増額補正しております。事業No.913 中央給食共同調理場費につきましては、消耗品費 1,205千円増額補正し、役務費 825千円減額補正し、委託料を 990千円増額補正しております。工事請負費につきましては、LED工事完了に伴う執行残として 1,940万円減額する一方、3 小学校給食搬入口改修工事として 1,388千円増額しております。あわせて、コンポスト撤去工事が未執行となったことから 1,282千円を減額補正し、備品購入費 2,068千円増額補正しております。以上になります。

志賀教育長

それでは、以上、12月補正について質疑等はありませんか。  
ないようでしたら報告第1号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に移ります。協議事項はありません。連絡事項について、教育総務課長、説明お願いします。

廣瀬教育総務課長

連絡事項です。はじめに「1月の幼稚園・小・中学校の行事予定表」です。8日、3学期始業式、百人一首大会(直入中)。9日、百人一首大会(緑ヶ丘中)。13日、百人一首大会(竹田南部中)。14日、新春遊び集会(豊岡小)、避難訓練(祖峰

小)、緑化事業式典(竹田中)、認知症サポート研修(竹田南部中2年)。15日、牛乳消費拡大出前授業(竹田小5年)。16日、避難訓練(竹田幼小合同、南部小、白丹小)、新春遊び集会(荻小)、ニューイヤーフェスタ(白丹小)。19日、着物着付け教室(竹田中2年)。20日、私立高校推薦・特奨入試。22日、地震避難訓練(豊岡小)。23日、収穫祭(豊岡小5年)。30日、若年技能者人材育成支援等事業(厚生労働省委託)「WAZAチャレンジ教室」(竹田小5・6年)。31日、大分っ子未来創造プロジェクト実践交流会(緑ヶ丘中2年)。

3ページ「1月の教育委員会関係日程(予定)表」です。9日、教育委員会第1回定例会。11日、竹田市二十歳の集い。14日、サフラン3学期始業式。15日、豊肥地区解放文化祭実行委員会、声楽コンクール実行委員会。20日、第11回校長・所長会議。21日、世界かんがい施設遺産登録イベント。22日、久住高原農業高校学習成果発表会。25日、令和7年度文化財防火デー。26日、部活動あり方検討委員会。28日、タケタカタロー。29日、全国大会出場報告(女子ソフトボール)。2月5日教育委員会第2回定例会。

資料1ページに戻っていただきまして「(3)今後の主な予定」です。

教育委員会第2回定例会は、2月5日(木)15時から市役所2階庁議室で開催します。2月25日(水)9時から竹田市総合教育会議を開催予定です。市役所2階庁議室で開催します。教育委員会第3回定例会は、3月2日(月)15時から市役所2階庁議室で開催します。中学校卒業式は、3月6日(金)、幼稚園卒園式は、3月18日(水)、小学校卒業式は、3月19日(木)にとり行われます。

志賀教育長

質疑等はありませんか。

連絡事項についてよろしいでしょうか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

それでは、各課から報告事項があればお願ひしたいと思います。まず、教育総務課長。

廣瀬教育総務課長

教育総務課から学校統合について報告します。12月16日に本年度2回目となる直入中学校保護者との意見交換会を開催しました。統合目標年度を令和8年4月として協議をしていましたが、現実的に困難であるので新たに「令和9年4月又は令和10年4月」として継続して協議を続けることをお願ひしました。その後、意見交換を行いましたが継続協議となっています。次に城原小学校についてです。これまで城原小PTAの皆さんと統合について話し合いや説明会を行い、合意形成を図ってきたところです。城原小学校については、自治会長会や分館長、活性化協議会、小学校PTA役員、市議会議員等から構成される「城原小学校のあり方を考える城原地区内協議会」という組織があります。1月14日に経過報告を行い今後の対応についてご相談しようということになっています。それから11月25日の地震発生に伴い延期していました旧久住中学校の備品せり売りは1月19日(月)に行うこととなりました。以上です。

志賀教育長

渡部学校教育課長。

渡部学校教育課長

学校教育課からは4点あります。

1点目が、竹田サイコープロジェクトとして1月21日(水)9:30からグラン

ツたけた廉太郎ホールで「たけたのイロについてイロイロカタロー」を開催します。祝賀会での発表の機会がなくなりましたので、改めて企画しなおしました。荻小・城原小・祖峰小の児童が発表を行います。

2点目が、チラシをお配りしていますが、1月28日（水）にタケタカタロー4としてプロスポーツの世界で活躍されてきた方々の話を聞く中で、自分の将来や生き方、部活やスポーツとの向き合い方を考える機会としています。

3点目が学力向上対策として、城下町交流プラザや市立図書館を利用して2つの取組を進めます。中学2、3年生向けには入試直前集中講座として5日間、5教科の学習を行います。小学生向けには、たけたん大テストとして2日間、算数と理科のテストを行い学習を深めていきます。

最後に、ここ数日ニュースになっている、生徒指導上の問題についてです。児童生徒の人間関係作りの促進や人権感覚の醸成を、道徳をはじめ教育活動全体を通して、更に進めていくように校長会議で訴えていきたいと思っています。併せてSNS等のメディアの利用の仕方についても改めて子どもたちが真剣に考える時間を設けるように指示したいと思います。

志賀教育長

橋本生涯学習課長。

橋本生涯学習課長

生涯学習課から年度内の行事についてお知らせします。

1月11日（日）に令和8年竹田市二十の集いが開催されます。教育委員のみなさまにはメッセージをお寄せいただき有難うございました。また、当日は是非ご出席をお願いします。

また、1月17日（土）に竹田市ソフトボール協会主催の「竹田市ソフトボールクリニック」が開催されます。講師に、プロ野球選手として活躍した坂口氏を中心に元全日本女子リーグ選手で結成された「TEAM YARUYARA（チーム やるやら）」を招き、県ソフトボール協会に登録した小・中学生や竹田市スポーツ少年団に登録したチームなどを対象とした体験型イベントとなっています。

続きまして、2月8日（日）に、グラントたけたで、第18回和気藪音コンサートが開催されます。3月1日（日）には、竹田丸福陸上競技場発着で、第37回岡の里名水マラソン大会が開催されます。3月14日（土）には、グラントたけたにおいて、竹田市生涯学習まつりを開催します。今年度は、竹田市民劇団「おごめん」をお呼びすることが決定しています。翌日の3月15日（日）には、グラントたけたにおいて、竹田市文化連盟主催カラオケフェスタを開催します。

次に、全国大会及び九州大会出場報告についてです。12月8日に竹田高校3年生の塩谷太郎さんが、全国大会出場結果報告に来られました。塩谷さんは令和7年10月25日から滋賀県彦根市で開催された「第24回全国障害者スポーツ大会の陸上競技の中でソフトボール投げ競技、立幅跳び競技に出場し、昨年に引き続き2年連続で金メダルを獲得しました。なお、この功績をたたえ1月6日の新年互例会の席において、竹田市スポーツ功労賞を受賞しています。また同日、竹田高校2年生の倉原里咲さん、河野篤恵さんが、全国大会出場報告に来られました。お二人は令和7年12月20日から埼玉県加須市で開催された、「第16回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会」女子リード競技に出場されました。更に同日、緑ヶ丘中学校2年生の大分東リトルシニア所属の後藤彗臣さんが、国際大会出場報告に来られました。後藤さんは令和7年12月20日から中華民国台北市で開催された「台北市杯少年野球招待大会」に所属チームから出場しています。

また 12 月 16 日に、竹田ペタンク連盟の石井とも子さん、古井ちよさん、岩下弘子さんが、令和 7 年 11 月 15 日から 大阪府松原市で開催された「第 40 回日本ペタンク選手権大会」女子トリプレスに出場し、3 位入賞の報告に来られました。また同日に、久住高原農業高校 3 年の田尻依大さんが、1 月 8 日から東京都で開催されている、「第 33 回 JOC ジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会ジュニア男子エペ競技」の出場報告に来られました。  
12 月 18 日には、大分工業高校 2 年生の森葵さんが、令和 7 年 12 月 20 日から 埼玉県加須市で開催された「第 16 全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会男子リード競技」の出場報告に来られました。以上です。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長。

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長

まちづくり文化財課から 2 点です。

1 点目は、文化財防火デーについてです。毎年 1 月 26 日を文化財防火デーとして、文化財を火災等の災害から守るため、また、文化財愛護に関する意識の高揚を図ることを目的として、全国的に文化財防火運動を展開しています。今年は 1 月 25 日（日）7 時から、花水月横の県指定史跡西光寺で行います。訓練参加者は土居昌弘市長を訓練本部長として、西光寺さん、竹田市消防本部消防署、竹田市消防団竹田方面隊の分団長以上と、第 1 分団、第 2 分団の皆様です。

2 点目は、大分民俗芸能まつりについてです。1 月 24 日（土）午後に大分市 iichiko グランシアターで大分民俗芸能まつりが開催されます。岡本の三宅獅子が出演しますので、お知らせします。

続いて、歴史文化館から展示のご案内です。お手元に図録を配布しておりますが、竹田出身の芸術家の展覧会の第 1 弹として、画家阿南英行さんの展覧会を開催します。阿南英行さんは、日本大学芸術学部で、糸園和三郎に師事して、数々の美術展で賞を受賞された方です。1980 年の県美展では、最高賞のOG賞・文部大臣賞を受賞されています。あわせて、市民ギャラリーの方では、竹田 100 年プロジェクト第 2 弹を、1 月 21 日まで開催中です。

また、竹田高等学校校外展、書道吟詠部と美術部の展示を、2 月 4 日まで行う予定です。お知らせいたします。以上です。

志賀教育長

後藤給食調理場長。

後藤給食調理場長

学校給食共同調理場から 1 点、ご連絡します。

1 月 23 日（金）に南部小 1 年生 18 人が調理場見学で来訪する予定です。給食についての栄養教諭への質問コーナーや見学通路からの見学、衛生面に配慮された施設設備の状況などを見ていただく予定です。以上です

志賀教育長

図書館について、教育総務課長。

廣瀬教育総務課長  
(図書館)

図書館から、「絵手紙のような読書感想画・感想文」についてお知らせします。市内の小・中学生を対象に読書の楽しさを絵と文で表現する「絵手紙のような読書感想画・文」を募集し、竹田小学校・竹田南部小学校・豊岡小学校・祖峰小学校・城原小学校・久住小学校・白丹小学校・都野小学校・直入小学校の 9 校から延べ 207 点の応募がありました。前年度より 4 校、作品数にして 76 点増加

しており、子どもたちが読書に親しむきっかけの一つになったのではないかと思います。応募いただいた作品は12月13日（土）～令和8年1月25日（日）までの間、市立図書館で展示しています。いずれも感性豊かな力作ぞろいです。この機会に是非ご覧ください。以上です。

志賀教育長

それでは皆さんからご意見、ご質問等ありませんか。

委員

（「はい。」の声）

志賀教育長

それでは、最後に教育委員会委員からご意見、感想等があれば、ご発言いただきたいと思います。岡委員からお願ひします。

岡委員

私の方から特に質問はございませんけど、うれしいニュースとして昨年末に大分合同新聞に“直入小の授業をICTで配信”という記事が出ていたり、今年のタケタカタロウで豪華なパネラーが招かれたり、またOTや臨床心理士の充実が図られるというふうに、教育委員会ならではの取り組みがされていてと素晴らしいなと感じました。今年は、いよいよ次の長期総合教育計画がスタートしますし、個人的には白丹小学校がいよいよ最後の年度ということで、いい形で最後を迎えるように、できるだけサポートしていきたいと思っています。年の初めなので、少し情緒的で恐縮ですけど、最近思うこととして、今、世界中がすごくきな臭いというか、国内を見てもすごく閉塞感が漂う中で、大人である私たち自身が将来に対して漠然とした不安があって心の余裕がなくなっている気がしています。そうなると、子どもたちへの温かいまなざしとかをつい忘れてしまいがちになってしまうように思います。やはりこういう時だからこそ、私たち大人が、地に足をつけて、次の世代のためにしっかりと取り組む姿勢を示さなければいけませんし、逆に、今様々な理由で苦しい状況にある人たちがいたら、みんなでしっかりと支えあうんだという気概みたいなものも見せていくことが大事だなあと感じます。そういう部分をフォローできる部署として、教育委員会の存在意義はすごく大きいですし、今年も各課の皆さんのお躍に大いに期待をしたいと思います。よろしくお願ひいたします。以上です。

志賀教育長

佐藤委員、お願ひします。

佐藤委員

すいません、議題1の時にちょっと聞けばよかったですけども、ちょっとフッ化洗口についてお聞きしたいことがありますて、フッ化洗口は、確か児童生徒全員ではなかったと思うんですけども、今どのくらいの実際にフッ化洗口をやられているかというのと、フッ化洗口自体かなりの金額を使ってると思うんですが、虫歯の有病者率といいますか、それがもしわかれば教えていただきたいのと、費用対効果を、お聞きしたいと思います。

2点目として、先ほど学校教育課長からもありましたけども、もう改めてSNSの使い方というのは、本当に、また再度、親としても勉強し直さなければならないのかなと思いますし、もう、携帯を持っている子どもの年齢がどんどん下がってきて、ちっちゃい子どもどんどん配信をするような時代になっていますので、本当に今一度考えて、使い方というのは、学校教育課長おっしゃるとおり、やっていただきたいなというふうに考えております。

それと今度の11日の二十歳の集い、これ私の子どもも参加しますので、とても

楽しみしております。生涯学習課長からも少しお話ありましたけども、催しの方もちょっと楽しみにしていますし、期待しております。私からは以上です。

志賀教育長

進委員、お願ひします。

進委員

私からは2点です。

先ほど渡部学校教育課長からもありましたが、今、話に出てる動画の件なんですけれども、いじめとか暴力というのは、まず大前提として、いけないというのは、あるんですけど、それを周りで見てて撮影する人がいるということと、あと、SNSにアップしてしまう人がいるというところで、何かこう胸がざわつきました。今本当に、佐藤委員もおっしゃったように、スマホを持つ年齢が低くなってきていて、誰でもいつでも撮影ができてしまうので、それをまた発信できてしまう。この発信することによって自分の人生や、映っている人たちの人生を狂わすかもしれないというところの責任なんかも、子どもたちにしっかり知つていってもらいたいなあと思ったところです。

あと1つが、今度のタケタカタロウなんですが、竹田市は、もう本当みんなスポーツに励んでる子も多くて、皆さん結果を残している子たちも多いので、このような豪華な方々のお話を聞けるのは、とてもいいことだなと思って、私も楽しみにしているところで、何とか日程が調整できないかなあと思っているところです。以上です。今年もよろしくお願ひします。

志賀教育長

吉野委員、お願ひします。

吉野委員

私も気になっているのは暴力動画の拡散についてなんんですけど、その暴力が許されないということは言うまでもないんですけど、いろいろ報道とかを見ていると、また世間の声として、学校とか教育委員会を非難するというか、落ち度を指摘するようなことが、よく耳に入ってくるんですけども、それは、現場の苦労をされている先生方には、ちょっとつらいところかなと思うんですけど、ぜひ動画、報道とかについて家庭で、話題にして欲しいなというふうに思います。なかなか子どもに見せたくないものもあるんですけど、一方的に指導するというよりは、子どもの心に響いて欲しい。もし、自分の身近で、あのようなことが、起ついたらどう感じるかというのを、一瞬でも想像してもらいたいなと思うので、学校だけでなく、家庭と一緒に問題に取り組んでいくということを学校からも、家庭にも呼びかけるべきかなと思います。各ご家庭で、気づいてそこを話題にしてくれたらいいなというふうに、感じているところです。また、私も少しちょと違うことかもしれないんですけど、小学生と接するときに、いじめとか暴力とかではないんですけど、自分の言葉や意見や思いを、自分のことをその言葉で伝えるのが苦手で、手が出てしまう子どもさんというのが、低学年とかでもいるので、どんなような場でも、自分が身を挺してそこで止めることができるかとか、しつこいぐらいに根気よく、どうしてそうなったかということを指導していけるかどうかというのが、向かえるかっていうことを、今は自信がないんですけど、それをしないといけないんだろうなというふうに感じました。動画のところの学校の先生方も、きっと、もしかしたら、気づいていなかつたわけじゃないかもしれないし、それを止められなかつたとしたら、やっぱりそのある先生が1人でとめようとしても絶対無理だと思うので、竹田市の先生方皆さんチームで、頑張っていらっしゃるので、何か少しでも怪

しいとか、不安の種を見かけたときに、子どもたちが、まず動画で拡散するとかよりも、まず先生や、家の人に話してもらえるような信頼関係を築いて欲しいし、先生方も気づかれたときは、もう1人で対処しようとせずに、どうぞチームで取り組んでいただけたら、また、地域や家庭にも協力を求めながら取り組んでいってもらいたいなというふうに思いました。以上です。

志賀教育長

質問としては、フッ化物洗口に関わるものだけでしたが、その他、いろいろご意見を伺いました。まず質問についての回答ですが、ちょっと数字的にはわかりませんけど、学校教育課長。

渡部学校教育課長

フッ化物洗口の実施率、それと虫歯、齲歯の率については次回お持ちしたいと思います。虫歯の方については、確か、やっと1.0を切ったんじやなかったかなと喜んだ記憶があります。また、ちょっと正確なデータは次回お持ちしたいと思います。ただし、これはあくまで、本人と家庭の希望で行っておりますので、なかなか強制はすることはできないかなと思いますが、効果はあるというふうなこともありますので、県の方でも、ちょっと県全体的に実施率が下がってきているというのを課題にしておりますので、来週、県の保健体育課が、ちょっと話に来るそうですので、また、いろいろ話題にしたいと思います。

志賀教育長

佐藤委員。

佐藤委員

すいません。うる覚えでちょっとあれなんですが、確か大分県が虫歯の率がかなり全国的にも悪かったんじゃないかなとちょっと、数字的にはわからないんですけども。その中でも竹田市が、フッ化物洗口で、虫歯の数が減らせることができれば、県全体に波及すれば、大分県でも、良くなっていくんじゃないかなというふうには、気がしています。以上です。

志賀教育長

学校教育課長。

渡部学校教育課長

竹田市が、随分前から大分県の平均より大分悪いということで、取り組みをずっと進めてきましたので、県全体も含めて、また来週話をしてみたいと思います。ただ、学校としては、PTAの時とか、養護教諭中心に、保護者に、虫歯の治療を、長期休業中に行うように、しっかり連絡指導をしているところです。なかなか、病院の方に、行かれないところが多いので、地道に呼びかけを続けているところあります。

志賀教育長

詳しいデータは次回ということでお願いします。大分県 자체がずっと悪かったんですが、中でも、いち早く取り入れた姫島が、2以上から0.8ぐらいに落ちたという記憶があります。これが始まったころのデータです。竹田市も良かつたり悪かつたりがありましたが、このフッ化物洗口によって、おそらく数字的には下がっているはずです。

それから、岡委員からありました、きな臭い情勢ということですけど、大国の考え方というのはどうなのか、というふうに本当に思います。子どもへの温かさを失わないようにということですが、動画の件につきましては皆さんも同じでしようけれども、進委員が言われたとおり、心ざわつくというか、見ていて本当に嫌になるような気がします。例の暴力動画だけでなく、その後から考え

られないぐらい拡散していて、他県の高校生はもう顔が晒されています。中にはフェイクの画像を載せて「本人です。反省してまーす」というのも出ています。それから、中学生についても既に顔が出ています。今日、皆さんからもご意見がありましたように、本人はもちろん、家族の人生というか、生活は狂ってしまっていますし、その学校、それから教育委員会としても非常に批判的になってしまいます。そういうことも含めて、指導していかなければならないというふうに思っています。何より一番きついことは、本人が今後、まともな生活ができないことになってしまいますので、これは、きちんと指導していかなければならぬことであると思います。言いたいことがあります。

それから、二十歳の集いは頑張らせてもらいます。

それでは、以上で第1回定例会を終了します。

ありがとうございました。

(閉会)

[閉会時刻:午後4時15分]